

目 次

はじめに

第 I 部

障害者問題と障害者福祉

第 1 章	現代社会と障害者問題	3
1	障害者問題とは何か	3
2	障害者問題を発生させる経済メカニズムとしての資本主義	5
3	なぜ障害者は排除されるのか ——市民革命期の「能力に基づく平等」論のパラドックス	8
4	資本主義の発展と障害者「対策」の展開	9
第 2 章	障害者福祉制度の成立根拠	14
1	障害者福祉の成立根拠	14
2	障害者観の転換と平等回復	17
3	福祉の実現とは何か	20
第 3 章	ノーマライゼーションの生成と発展	26
	■「障害者権利条約」への途	
1	障害者とは「通常的人間的ニーズを満たすのに特別の困難をもつ 普通の市民」	26
2	ノーマライゼーション理念の生成と展開	28
3	ノーマライゼーションに含まれる 2 つの要素	32
4	実質的平等をどのように回復するか	34
5	「障害のある人の権利条約」が構想する平等回復措置	36
第 4 章	全人間的復権としてのリハビリテーション	41
1	リハビリテーションとは何か	41
2	リハビリテーション概念の変遷	42
3	第二次世界大戦後のリハビリテーションの展開	45

第5章 障害概念の検討と日本における障害の法的定義の問題点…… 52

- 1 障害とは何か 52
- 2 ICF の活用 59
- 3 日本における障害の法的定義の特徴とその課題 64

第6章 日本における戦後の障害者運動と障害者施策の展開…… 73

- 1 第1期(戦後～1940年代)：戦後処理と社会福祉の勃興 73
- 2 第2期(高度経済成長期1950～60年代)：
対象者の拡大と基本的人権をめぐる闘い 76
- 3 第3期(1970年代)：人間としての基本的活動の保障 78
- 4 第4期(1980年代)：社会生活の拡大——「生活の3拠点」の保障 81
- 5 第5期(1990年代以降)：社会福祉基礎構造改革による
福祉サービスの商品化と家族の当事者性の表れ 83

第7章 障害者総合支援法の概要と生活課題…………… 89

- 1 障害者総合支援法の概要 89
- 2 障害者自立支援法訴訟と「骨格提言」 94
- 3 障害者総合支援法と生活課題 101

第Ⅱ部

障害者の生きる権利と社会福祉援助

第8章 人間発達と「生活の3拠点」…………… 109

- 1 ノーマルな暮らしの条件としての「3つの生活の場」 109
- 2 生活の3つの拠点と生活圏の構造 110

第9章 “暮らす”権利と社会福祉援助…………… 114

現代における障害者の“暮らす”権利 114

▶ “暮らす”権利を保障する社会福祉実践 123

高齢期を迎えても自由な暮らしがしたい A さんの支援……伊藤成康

第10章 “働く”権利と社会福祉援助…………… 128

現代における障害者の“働く”権利 128

▶ “働く”権利を保障する社会福祉実践 133

地域と福祉と行政が連携し、「リフレかやの里」の再生をめざす

……青木一博

第11章 “余暇”の権利と社会福祉援助…………… 138

現代における障害者の“余暇”の権利 138

▶ “余暇”の権利を保障する社会福祉実践 145

放課後活動の仲間と楽しみながら成長する成人グループ「ひかり」の活動

……近藤すみ子

第12章 社会福祉事業実践と公的責任…………… 150

■人間発達に適合的な福祉供給主体像の探求

1 規制緩和と福祉供給主体の多元化 150

2 福祉サービスの特質と供給主体像——提供者と利用者の共同性の視点から 152

3 わが国の障害者福祉領域における非営利事業組織——共同作業所運動 153

4 イタリア社会的協同組合の成立と発展 157

5 イタリア社会的協同組合のミッションと組織構成上の特徴 159

第Ⅲ部

障害者・家族の生活問題と社会福祉援助の専門性

第13章 障害者・家族のライフサイクルと社会的支援…………… 163

1 はじめに：障害者と家族の位置関係をめぐる議論 163

2 障害者・家族の生活問題を引き起こす社会的背景 164

3 障害者・家族のライフサイクルの特徴と生活問題 166

4 障害者・家族のライフサイクルにおける生活課題と支援ニーズ 168

5 障害者・家族に対する社会的支援のあり方 176

▶ ライフサイクルを見通した社会的支援の実践 179

(1) 障害をもつ乳幼児の保護者の現実と願い ……井上美樹
——子どもと保護者の伴走者として

(2) 障害者の自立と家族の現状——青年期から高齢期へ ……平野美佐子

第14章 障害者福祉実践における専門職の役割と専門性…… 189

1 障害福祉専門職の仕事の特質 190

2 障害者福祉専門職に求められる専門性 193

▶障害者福祉専門職の実践と成長 197

専門職とは“自分の気づきをほりさげ、共有化し、集団化すること”

……大田哲嗣

あとがき